

## 諮問委員会「答申発表会」を開催 ～ 役職員延べ2,127名が参加・視聴 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は3月9日（火）～11日（木）の3日間にわたり、諮問委員会の「答申発表会」を本店10階研修室にて開催しました。

本委員会は、職員が新たな業務への取り組みや経営改善に向け、自由闊達に意見を交わし、提案を取りまとめ答申することを目的に、昭和58年に「各種研究会」としてスタートしました。これまで198のテーマに延べ1,343名の役職員が取り組み、各年度の事業計画に反映してきました。

今年度は、当金庫が直面する経営課題の3つのテーマについて、それぞれ2班、計6班30名の委員が4か月間議論し、提案をまとめました。発表会は、テーマ毎に3日間に分けて開催し、本部の役員、所属長が参加、各委員長および委員からの発表の後、活発な質疑応答が行われました。また、コロナ禍のため、営業店および本部の職員は後日、映像配信形式で発表の様子を視聴しました。

本委員会での意見や提案が金庫経営に積極的に取り入れられることで、職員が刺激を受け成長する場でもあり、今後も継続実施し、業務への実効性が高い委員会にしてまいります。

### 記

1. 開催日 令和3年3月9日（火）～11日（木）
2. 開催場所 本店10階研修室
3. 参加・視聴者数 延べ2,127名
4. テーマ (1) お客様の利便性向上につながる改善  
(2) 渉外・窓口、対面・非対面取引の融合  
(3) 傾聴力と提案力を持った人材育成



発表の様子



講評する高橋理事長

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

